蔵前技術士会　講演会（第150回例会）

日　時　2014年2月15日（土）13：30　～　17：00
講演会　13：30～15：45
交流会　16：00～17：00
会　場　東工大蔵前会館1階ロイアルブルーホール（東京都目黒区大岡山2-12-1）

講　演

1.「社会インフラのためのモニタリングの状況：橋梁を中心に」

次世代センサ協議会副会長 ＆ 社会インフラモニタリング研究会代表
小林彬氏（昭和44年制御博士修了）

社会インフラモニタリングについて高い関心が寄せられており、東日本大震災や笹子トンネルの事故等が社会的契機となり、政府も成長戦略的政策として大いに機運を盛上げようとしています。しかし、それへの技術的裏付けは不明確で、社会インフラモニタリング市場の開拓には突破口が必要であり、各種の議論がされています。講演では、橋梁が劣化する要因と損傷の代表的実態、社会インフラモニタリングの背景やセンサ技術応用の現状と課題について紹介し、新しい計測系の可能性について私見を交え話題を提供します。

2.「金融マーケットの世界を科学する
～金融の中で取引される価値とはなにか～」

株式会社Ｓｏｕｎｄ－Ｆ 代表取締役
土屋清美氏（昭和57年応物卒）

「金融工学」とは、欧米の「Financial Engineering」に対応しているエンジニアリング的学問です。講演では、金融工学の中の「投資理論」や「派生証券論（デリバティブ論）」について、ファイナンスをエンジニアリングするという観点から紹介します。また、リーマンショックの本質について金融工学的見地からの分析評価をしてみます。最近話題の「仕組み債」という富裕層向けの商品にもデリバティブが多く組み込まれており、皆様が投資される際にご注意頂きたい投資性商品についても最後に取り上げます。

<今後の予定>

① 蔵前技術士会総会・講演会（第151回例会）
:2014年5月12日（月）18:00～20:45

② 蔵前技術士会講演会（第152回例会）：2014年7月14日（月）18:00～20:45

いずれも講演会会場は今回と同じ東工大蔵前会館1階ロイアルブルーホールです。